会 議 録 (要点筆記)

会	諄	100	名	令和6年度第1回米原市学びあいステーション運営審議会
開	催	月	時	令和6年10月16日(水)午後7時から午後8時30分まで
開	催	場	所	米原学びあいステーション3B研修室
出席	者およ	にび欠	席者	出席者:杉浦由香里(会長)委員、瀧上正志 委員、六坊豊 委員、
				森洋一 委員、井上克久 委員、津田千恵子 委員、
				瀧澤朱実 委員、箕浦悦子 委員、杉山美好 委員、
				桂惠美子 委員、寺村和美 委員、川﨑武和 委員
				(12人)
				事務局:平山課長、中村課長補佐、久保主任
				施設管理者:米原学びあいステーション 山口館長
				欠席者:なし
議			題	・会長の選出
				・学びあいステーション事業(上半期)について
				・利用者アンケートについて
結			論	・運営審議会規則第2条の規定に基づき、滋賀県立大学の杉浦由香
				里氏を会長とすることに決定した。
				・アンケートについては、年度の設問を踏襲しながら、期間の延
				長、回答数の確保などを意識しながら行うこととなった。
				・学びあいステーションに移行して3年が経過し、改めて学びあい
				ステーションの認知度、ニーズなどの調査を行うこととした。
審	議	経	過	1 あいさつ
(要	約	筆言	己)	
				2 委員紹介
				※任期:令和6年6月1日から令和8年5月31日まで
				の、年光寺巻人の仏中川でのハブ
				3 運営審議会の役割について 事務局より、運営審議会の役割について説明
				*旧公民館からの変更点等を重点的に説明
				※旧公氏語が500多史点寺を重点的に成め
				4 会長の選出
				運営審議会規則第2条の規定に基づき、滋賀県立大学の杉浦由
				香里氏を会長とすることに決定した。
				5 学びあいステーション事業(上半期)説明

令和6年度事業の紹介資料およびパンフレットを配布し、主な 事業等の説明を行った。

- ・伊吹薬草の里文化センター (クリス・ハートコンサート、伊吹山と薬草シンポジウム、 夏祭り「息吹の奏」)他
- ・山東学びあいステーション (コーヒーの販売、さつきまつり、山東文化祭発表の部)他
- ・米原学びあいステーション (るあなマルシェ、ロビー展示自衛隊能登半島被災地活動紹 介)他
- ・近江学びあいステーション (よしもと26ライブ、昭和レトロ展)他

各学びあいステーションにおいて、利用の幅が広がり、創意工 夫いただきながら、魅力的な事業展開が行われている。

6 意見交換

- 委 員) 各学びあいステーションのフリースペースについて、会議 ができるようなスペースなど、各館でそのようなスペースが あればありがたい。
- 委 員) 開催している講座など、自治会回覧で題名は確認できるが、中身について記載がないため、イメージがわかない。具体的な内容についてもっとPRすべき。
- 委員)普段は、学びあいステーションは使用しない。イベントや 講座を実施しているイメージがあり、今日の話を聞いて、フ リースペースなど初めて、気軽に行って良い場所があると知 った。市役所の3階のように地域の人が勉強するとき等に活 用できるような、気軽に市民が利用できる場所があるという ことをもっと発信した方が良いと思う。
- 委 員) 私は退職して時間があり、勉強がしたいという高齢者はか なりいると思う。そういった方向けにPRして広めていくこ とで、もっと親しみやすい施設になるのではないか。
- 委員)普段から学びあいステーションを利用している。フリースペースを利用しているが、子どもの遊べるフリースペースがあるといいなと普段から思っている。現在のフリースペースは、大人の休憩所のようなイメージであり、子どもが遊べる

スペースではない。学びあいステーションには、給水器もあるし、クーリングシェルターに指定されている。そういったことをもっとPRしてもいいのでは。

また、新しく導入された予約システムは使いやすいと感じている。貸館料金が安いことも魅力的です。ただ、ネット予約は使いやすいが、料金の安さや部屋の広さや雰囲気が伝わるともっと多くの人に利用してもらえるのかなと感じている。

たくさんの企画を学びあいステーションでは行っておられ、ファミリー層をはじめ、誰でも楽しく参加でき、そこで繋がりが生まれ、とてもいいことだと思う。

- 会 長)米原市には、児童館が一つもない。学びあいステーション のフリースペースに子どもの遊べるスペースがあるととても 需要があると感じている。子どもの集える場所として、活用 できればいいなと感じている。
- 委 員) いつもコンサートを楽しみにしている。

駐車場の案内表示が、車椅子ユーザーに分かりづらい施設がある。改善していただけるとありがたい。スタッフの対応がとても親切でいつも感心している。

- 委員)災害時に、いち早く薬草風呂を無料開放していただき、私は、被災はしていないが、同じ地域に住む者として、とても気持ち的に安心した。他にも伊吹山に関する講座や現地の復旧作業など続けていただいたことにとても感謝している。
- 委員)毎年、配布されるパンフレットを楽しみにしている。興味深く見れば、講座の題名だけでも大体の内容は、イメージできると思う。山東の学びあいステーションは、コーヒーが飲めるフリースペースがあり、割と使いやすいと思う。そういったことも、もう少しアピールした方が良いのではないか。
- 委員)近江学びあいステーションでは、様々な魅力的なイベント を数多く企画していただき、参加者としていつも楽しく参加 している。

最近の夏は、ものすごく暑い。米原市には、子どもが遊べる広い場所がないため、学びあいステーションにそのようなものがあったらすごくいいなと思う。熱中症を避けられながら、子どもが遊べる場所があったらいいなと考えている。

委 員) 学びあいステーションの貸館で習い事の教室を開講してい

- る。施設のスタッフが親切で助かっている。施設を借りて使 う側の立場として、とても快適に普段利用している。
- 委員)普段から利用させていただいている。学びあいステーションの事業内容(中身)をもっとPRすれば、必ず興味を持ってくれる人はいると思う。各種メディアを活用しながらもっとPRするといいと思う。
- 委 員) 昨今の物価上昇等を踏まえ、施設管理者へ支払われる指定 管理料は、どのようになっているのか。適正な額が支払われ ているのか教えてほしい。
- 事務局) 5年間の公募期間でお示ししている指定管理料をお支払いさせていただいており、民間のノウハウを生かしながらなんとかやりくりをしていただいている。ただ、光熱費など、近年の明らかな物価上昇に係る部分については補填という形で、支払いを行っている。
- 会 長) クーリングシェアスポットの取組は指定管理者独自で行われているのか。
- 事務局) クーリングシェアスポットは、学びあいステーションを含め、指定の施設に市が設置しているものであり、指定管理者には、施設運営の一部としてお願いしている。
- 委 員)地域の文化や地域の特色を踏まえた講座など行われている が、市は講座の内容など確認をしているのか。
- 事務局) 地域のニーズに沿った講座の開講をお願いしている。講座 などを通して、学びあいステーションが核となり、多くの世 代が交流できて、幅広く利用していただき、地域に繋がりが 生まれればいいですし、その中で、民間のノウハウを生かし ながら、魅力的な講座の開講をお願いしている。
- 6 利用者アンケートについて

事務局より利用者アンケート (案) について説明

- 委 員)「貸館等」と記載があるが「等」とは何を指すのか。 事務局)貸館以外にも、貸館に伴う備品の貸し出しなども行って る。
- 委 員) このアンケート結果は何に活かされているのか。
- 事務局)利用者の傾向を分析し、今後の活動の参考材料にしている。

会 長)このような経年のデータを分析し、利用者の傾向を探ることは、とても重要なことである。

同時に普段利用されていない方の意見を知ることが、とて も重要だと思う。何かしらの方法で意見を吸い上げ利用のニ ーズを把握することは課題検討事項であると考えている。

- 委 員) このアンケート結果は、4館の合計か。特色のある取組を 進めていただいているので、各館個別で分析することが重要 では。
- 事務局) 今回の資料には参考として、4館合算の資料を添付していいる。各施設ごとに集計しているので、その結果についても、有効に活用していきたいと考えている。
- 会 長)前回のアンケートは、各施設アンケート結果の集計数がまちまちであったことや、回答数が少ない施設なども見受けられるので、統計的に100や200など一定のアンケートの回収数を目標に、期間を定めながらするなど工夫が必要ではないか
- 委 員) アンケート期間が短すぎるため、延ばした方が良いので は、
- 会 長)ある程度、利用目的別に実施した方が効果的で、講座受講者とイベント参加者では性質が違う。イベントには、たくさんの来場者が来られているので、その時にアンケートをするなど検討を進める必要があるのでは。
- 事務局)御指摘いただいたとおり、イベントや講座によって、設問や回答の性質が変わってくることについて、課題であると認識している。今年度のアンケートについては、継続性という意味で、前回を踏襲する形での設問で実施させていただき、新たな調査については、御相談させていただきながら目的やビジョンをもってアンケートを取っていく必要があると考えている。
- 委員)少なからず、講座なら講座、イベントならイベントなどある程度、アンケートを取る対象については定め、アンケートを取る必要がある。
- 会 長)利用者に対してのアンケートは経年で行ってきており、このアンケートは、期間などの検討余地はあるが、継続しながら、別途の調査として、3年が経過して、現在の学びあいステーションの認知度や、市民ニーズ、こういったことがして

ほしいなどの意見を吸い上げていく必要がある。利用者のニ
ーズと、利用したことがない人のニーズを掛け合わせること
でより良いものが出来上がる判断材料になれば。
事務局)様々な御意見ありがとうございました。アンケート自体は
試行的に行っていたもので、今後は期間を延長しながら回答
数を増やしていきたいと思う。
以上

	■公 開 傍聴者: 0人
	□一部公開
会議の公開・非公開の別	□非 公 開
⁰ フ方リ 	一部公開または非公開とした理由
	(
会議録の開示・非開	■開 示
云磯跡の囲が・弁開	□一部開示(根拠法令等:)
/NV//が!	□非 開 示(根拠法令等:)
全部記録の有無	会議の全部記録 □有 ■無
王即記錄07月 無	録音テープ記録 ■有 □無
担 当 課	教育委員会事務局 生涯学習課